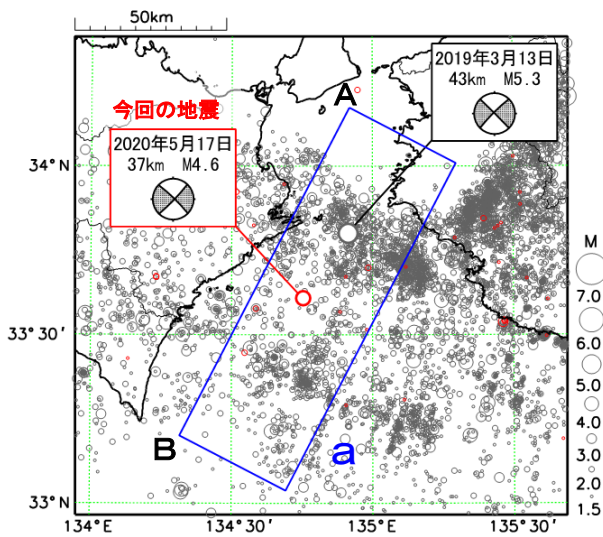


5月17日 紀伊水道の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年5月31日、
深さ20～80km、 $M \geq 1.5$
2020年5月の地震を赤色○で表示)



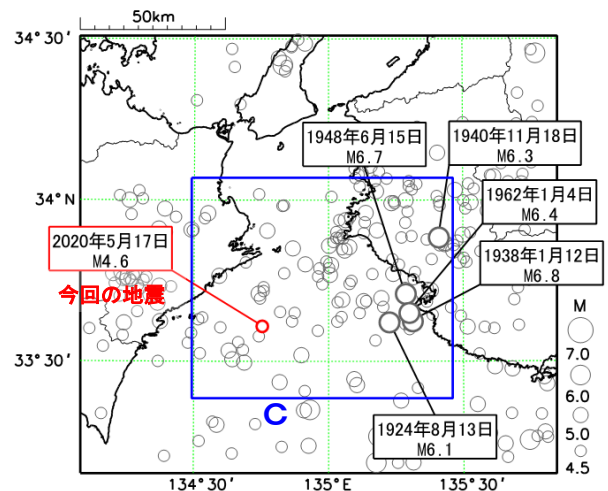
2020年5月17日20時38分に紀伊水道の深さ37kmでM4.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、2019年3月13日にM5.3の地震（最大震度4）が発生している。今回の地震の震源付近（領域b）では、M3.0程度の地震が時々発生している。

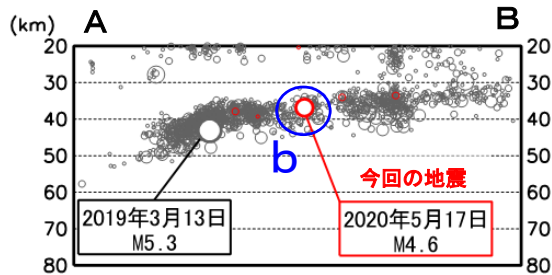
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1970年頃にかけてM6.0程度の地震が時々発生していた。このうち1948年6月15日にはM6.7の地震が発生し、死者2人、負傷者33人、家屋倒壊60棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

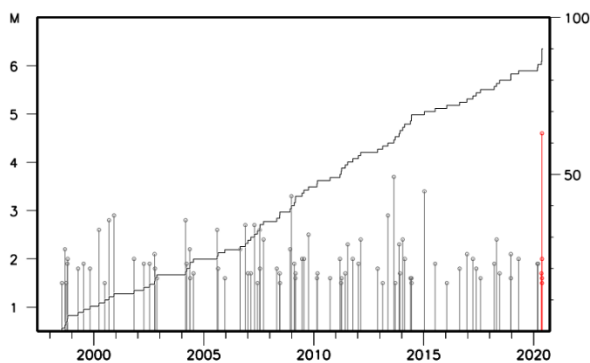
(1919年1月1日～2020年5月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.5$
2020年5月の地震を赤色○で表示)



領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

